メールニュース　2024年3月19日付 NO.24079

▽▲海員春闘▲▽2024年度労働協約改定交渉スタート

令和6年度▽▲第1回中・四国旅客船労働協約改定集団交渉▲▽

中四国地方支部

中・四国旅客船集団交渉は昭和39年から続く長い歴史があり、労使の相互理解によって今日まで労働協約が受継がれてきた。今年も加盟会社に対し2月29日付で要求書を提出し、3月1日14時から、中・四国地方支部にて第1回交渉を開催した

★あいさつ★

除補修交渉委員長　　現場組合員の負託に応え、早期決着を目指す

　フェリー・旅客船を取り巻く環境は大変厳しく、人材の確保・育成が喫緊の課題となっており、将来を担う優秀な船員を確保するためには、労働条件・労働環境の改善が必要不可欠であります。

　本年度においても、これまで築き上げてきた労使の信頼関係に基づき、期限内自主円満解決に向け交渉していきたい。

-第1回中・四国旅客船労働協約改定集団交渉　概要-

　双方の要求・申し入れについて趣旨を説明し、質疑応答を行った。組合要求については鋭意検討していきたいとしたことから、15時に第1回交渉を終了した。

　組合側は、現場組合員の期待が大きい労働条件の改善を目指し、今年度も早期自主解決に向け、交渉委員一丸となって取り組んでいく。

司　　会	組合側幹事	
あいさつ(★)	除補修中四国地方支部長・交渉委員長と日浦徹治集団側交渉委員代表	
確認事項	名称を「令和6年度　中・四国旅客船労働協約改定集団交渉」とする	
	集団加盟会社は計7社	
	労使双方の交渉委員	交渉運営方法
組合要求について	賃金改善の社会的風潮は認識しているが、本日時点では具体的な回答を持ち合わせておらず、集団内部で鋭意検討していきたい	

「海員だより」